

# HDD ダブルコンバインⅡ 簡易取扱説明書

MAL-1135B/S・MAL-1135S/S(3.5インチSATAハードディスクケース)

## 【はじめにお読みください】

【安全上の注意を必ず守っていただくよう、お願い致します。】

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただく内容を含んでおりますので、必ずご理解の上、守っていただきますようお願い致します。

### 警告

- ◆本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。
- ◆機器の分解、改良はしないでください。火災や感電の原因になります。
- ◆煙がでたり、異臭や異音がしたら、すぐにコンセントからプラグを抜いてください。
- ◆また、その他製品の異常がありましたらご使用をやめ、速やかに弊社サポートまでご連絡ください。
- ◆電源コード、接続コードの上にものをせたり、傷つけたり・折り曲げ・押し付け・加工などは火災や感電の原因になりますので行なわないでください。
- ◆電源プラグをコンセントに完全に差し込んでください。ショート、発熱の原因となり火災、感電の恐れがあります。
- ◆本体を濡らしたり、水気のある場所で使用しないでください。感電や火災、本製品の故障の原因となります。

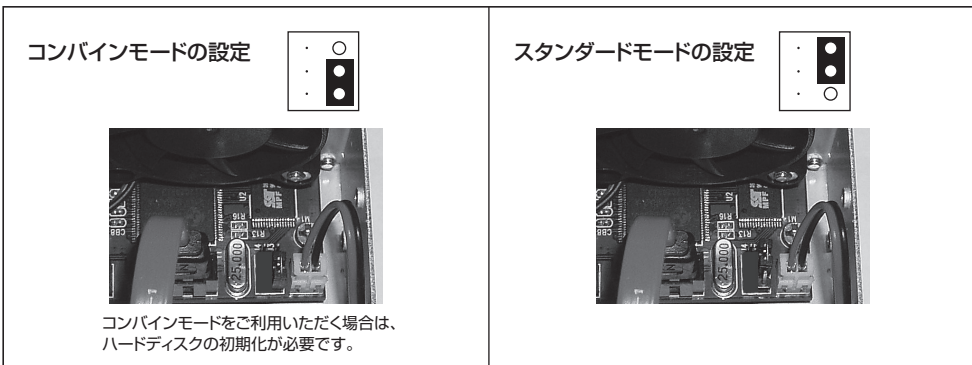
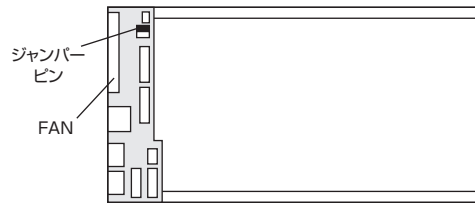
### 注意

- ◆電源コンセントは、なるべく電源コンセントへ直接接続してください。また、長期間使用しない場合は、コンセントを外してください。
- ◆本製品を暖房器具などの熱をもつ器具の周りに設置しないでください。過熱による火災・故障の原因になります。
- ◆乳幼児の口に入る小さな部品があります。乳幼児の手の届かない所に保管してください。
- ◆パワー・アクセスランプが点滅している間は、電源スイッチをOFFにしたり、パソコンをリセットしないでください。故障の原因になったり、データが消える恐れがあります。
- ◆本製品に保存したデータが、ハードウェアの故障、誤動作、その他どのような理由によって破壊された場合でも、弊社での一切の保証はいたしかねます。万が一に備えて重要なデータはあらかじめバックアップするようにお願い致します。
- ◆本製品は精密電子機器ですので、身体の静電気を取り除いてからご使用ください。静電気を与えると誤動作や故障の原因となります。

## 【コンバインモード/スタンダードモードの設定】

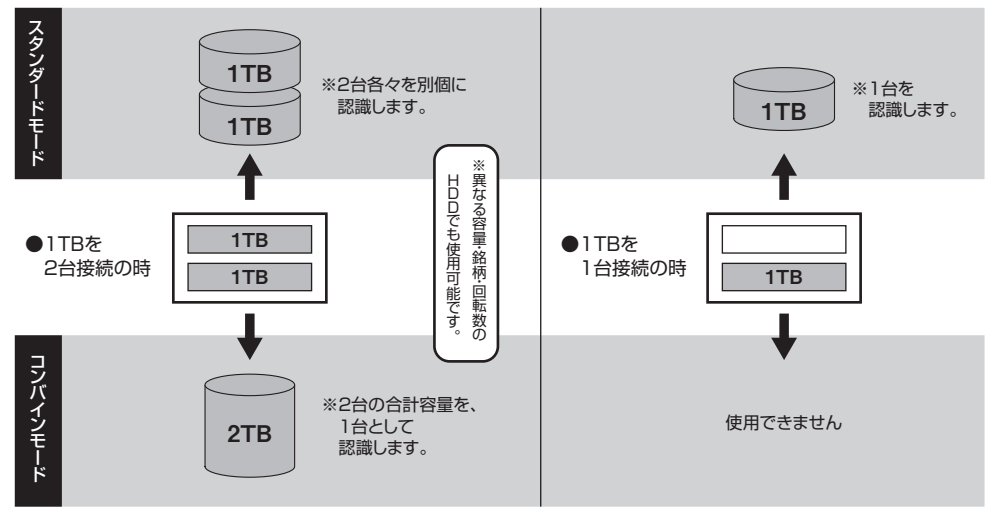
コンバインモード/スタンダードモードの設定は、HDDケースにあるジャンパーピンによって行います。詳細につきましては、下図をご覧ください。

**ジャンパーピンの位置**  
基板を上から見た状態です。



— 1 —

## 【コンバインモード、スタンダードモードの設定】



※初期化、フォーマットが必要です。

## 【ハードディスクの組み込み方法】

### ■ハードディスク接続の前に

#### 警告

・ハードディスクを接続または取り外しの際には、必ず本機の電源スイッチがOFFになっていることを確認の上、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。本機の電源が入った状態で作業を行うと、感電などの事故や故障の原因となります。

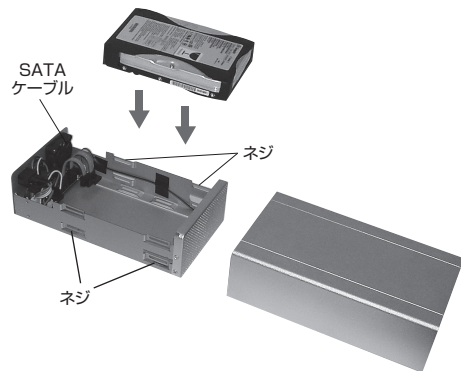
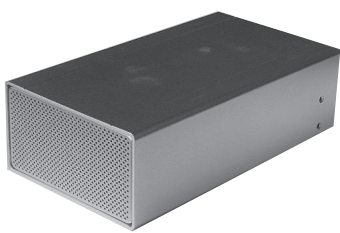
### ■ハードディスクの取り付け方

- HDDに電源ケーブル、SATAケーブルを装着する場合の注意
- ※この時挿し込む方向に十分ご注意ください。
- また、無理に押し込むと故障の原因となりますので、慎重に取り扱ってください。

— 2 —

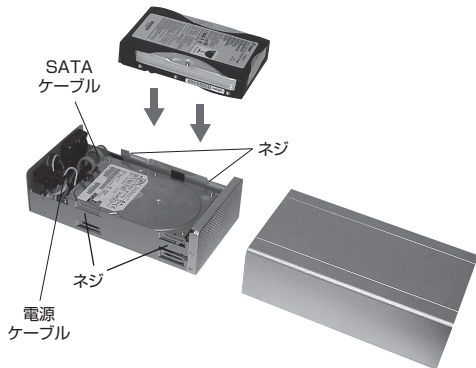
1：カバーを取り外します。

2：1台目のHDDにケーブルを取り付け、ケースの底面にネジ止めを行います。



3：2台目のHDDにケーブルを取り付け、ネジ止めを行います。

4：カバーを元通りにしてネジ止めをして完成です。



※上下のハードディスクが接触しないようにしっかりとネジで固定してください。

— 3 —

### ■パーティションの作成とフォーマット

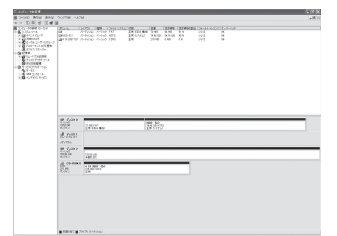
○ハードディスク内にデータがある場合すべて消去されますのでご注意ください。

□Windows Vista/XP/2000の場合

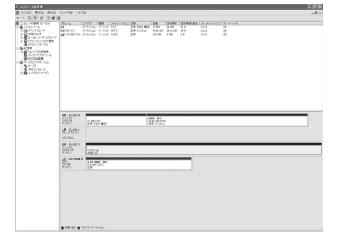
①デスクトップのマイコンピュータを[右クリック]で開き「管理」を選択します。「コンピュータの管理」ウィンドウが開きます。



②「コンピュータの管理」ウィンドウの「ツリー」の中から「ディスクの管理」を選択すると、「理論ディスクマネージャーサービス」に接続します。



③署名するディスクを選択し、右クリックで新しいパーティションを選択します。



— 4 —